

積水化学工業株式会社 ●東京都港区

住宅・設計・施工

事務所・複合施設

教育・スポーツ施設

商業施設・飲食店舗

医療・福祉施設

宿泊・温泉施設

産業

贈呈理由

「進・スマートハイム」にエコキュートと床下ヒートポンプ式冷暖房・除湿システムを標準採用



進・スマートハイム

積水化学工業株式会社住宅カンパニーは、住宅における省エネルギー化の推進、再生可能エネルギーの活用を通し、省エネ社会の構築に貢献する部門で、大容量の太陽光発電システム、HEMS（家庭用エネルギー管理システム）、定置型リチウムイオン蓄電池の3点セットを搭載した「進・スマートハイム」を2012年4月に発売した。累積受注棟数は4,000棟を突破している。

同社では1997年に太陽光発電システムの住宅搭載を推進する取り組みをスタートさせ、02年には「光熱費ゼロハイム」を登場させた。これは太陽光発電システム搭載とともに高气密・高断熱による住宅躯体の省エネ化、設備機器の省エネ化によって光熱費ゼロを実現する住宅である。この仕様が、進・スマートハイムのベースとなっている。

年間光熱費が大幅削減となる住宅

入居者メリットが最も大きくなる住宅

設備としてエコキュートを標準採用し、12年度でオール電化住宅は90%、エコキュート採用が86%に達するなど、省エネシステムの装備はトップの実績をあげている。また、次世代省エネ断熱の採用は100%、太陽光発電システムの採用も86%となっている。

同社によると、エコキュートを使用し、経済モードで蓄電池を稼働させた場合、モデルプランで年間光熱費を試算すると一般住宅と比べて年間324,000円の削減になるという。

独自の空気調節システムで、1年を通して快適さをキープ

また「快適エアリー（同社開発の空気調節システム）」をはじめ、数々の住み心地を考慮した最新の設備を積極的に導入している。「快適エアリー」は床下大空間にヒートポンプ式空調と熱交換式第1種換気システムを併設することで、床下空間も含めた温湿度と空気環境を季節に応じて調節する通年型空気調節

システムである。部屋ごとの温度ムラやホールとの温度差が軽減され、冬は暖気が床下にも吹き出すためフロア全体が「足元からじんわりあったか」となり、冷房・除湿機能で「夏のさわやか」も実現可能となっている。

省エネルギー・省CO₂に優れた性能をもつ「進・スマートハイム」は、エコキュートの採用による経済性の向上と快適エアリーによる快適性の向上とともに、今後ますます急速に普及していくことが期待される。

進・スマートハイム

蓄熱設備概要

蓄熱式暖房器 12kW×625台〔白山製作所〕
エコキュート 460ℓ×10,640台〔コロナ〕
電気温水器 460ℓ×612台〔コロナ〕
※メーカー名・台数は代表モデルの場合